

自閉症で知的障害のあるアマチュア写真家、米田祐二さん(22)＝八幡市橋本＝の写真展「ぼくの旅日記inおきなわ」が13日

から沖縄県内で開かれる。昨年2月、2泊3日で初めて訪れた沖縄で出会った風景や人々の写真を展示する。

沖縄の一瞬 風景 活写

の風景や、好きな電車の写真を撮り続けている。沖縄旅行は初めて親と離れ、ツアーに参加した。同行した沖縄在住の男性

で写真展

米田さんは中学生の時に母親からカメラを買ってもらい、本格的に撮り始めた。現在も外出時はカメラを提げ、身の回り

自閉症・知的障害
八幡のアマ写真家



ポスターを手にする米田さん(八幡市内の自宅)

らが写真展を企画、那覇市や名護市など県内4カ

所で開くことになった。美ら海水族館の動物たちの一瞬の表情をとらえた写真のほか、初めて乗った飛行機の機内からの景色、宿泊先の岬で見た夕焼けなど米田さんの感性がとらえた沖縄を写真約50点で伝えるという。

開催は▽13～28日 名護市立中央図書館▽3月3～27日 沖縄小児発達センター▽3月30日～4月13日 イオン那覇店▽4月15～29日 イオンタウン南城大里。米田祐二写真展沖縄プロジェクト実行委員会事務局☎098(8559)8768。(三鼓慎太郎)